

BD-HDW32/BD-HDW35/BD-HDW40

ご購入のお客様へ

携帯電話転送機能対応のご連絡

- 携帯電話転送機能をソフトウェアアップデートにより対応いたしました。(取扱説明書⇒189～196ページ)
これにともない、ダビング時の「ダビング先選択」画面に「HDD(放送番組)→携帯電話」が追加表示されます。
- この説明書は、携帯電話転送機能の対応にともない、ご注意いただきたい内容を紹介しておりますので取扱説明書とともに、いつでも見ることが出来る所に保存してください。

ダビング先選択画面に「携帯電話」が表示されます。

スタートメニューを押す → 選んで決定 → ダビングを選んで決定

【画面表示を分かりやすく改善】
「ダビング方向」から「ダビング先」
ダビング先を選択してください。

HDD(放送番組)	⇄	BD/DVD
HDD(動画アルバム)	⇄	BD/DVD
HDD(放送番組)	➡	携帯電話
HDD(放送番組)	⇄	i.LINK

「HDD(放送番組)→携帯電話」が追加表示されます。

●ダビング操作は⇒取扱説明書「189ページ～196ページ」をご覧ください。

■携帯電話用動画自動転送機能について

- 本機の電源を入れた状態で、USBケーブルを接続すると携帯電話用動画が自動転送される機能です。
待機状態ではUSBケーブルを接続しても携帯電話用動画は自動転送されません。
クイック起動設定が「する」に設定されているときは、待機状態(クイック起動待機状態時)でもUSBケーブルを接続すると携帯電話用動画が自動転送されます。
- AQUOSのファミリンク連動起動設定が「する」に設定されているときは
AQUOSの電源が待機状態でもファミリンク機能によりAQUOSが自動的に電源入となり、レコーダーの画面が表示され自動転送状態が確認できます。AQUOSの電源を自動で入れたくないときは、AQUOSの主電源を切ってください。

■携帯電話転送機能に対応している携帯電話

docomo PRO シリーズ SH-07A、docomo PRIME シリーズ SH-06A、docomo STYLE シリーズ SH-05A、
docomo エヴァンゲリオンケータイ SH-06A NERV、
SoftBank 933SH、SoftBank 934SH、SoftBank 935SH、SoftBank 936SH
(2009年5月下旬より順次発売予定です。)
詳しくは「シャープサポートホームページ (<http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd>)」でご確認いただけます。



携帯電話転送用の動画について

- 携帯電話転送用の動画を作るのは、デジタル放送のみです。
- 「ダビング10」の番組は、携帯電話に転送するとダビング可能回数が1回減ります。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、携帯電話に転送すると本機のHDD(ハードディスク)から削除されます。
- 予約録画時に携帯電話転送用の動画を同時録画しているときは、タイムシフト視聴、追いかけて再生、他の番組の再生(ディスクの再生)などの同時動作は行えません。
- SXP以下の画質で予約録画した番組は、携帯電話転送用の動画は同時録画されません。
- ファミリンク予約で録画したときは、携帯電話転送用の動画は同時録画されません。
- 画面に表示される残時間(録画可能時間)は、携帯電話転送用の動画を同時に録画しない場合の残時間の目安です。
携帯電話転送用の動画を同時に録画しているときは、表示される残時間より録画可能時間が少なくなります。